

「バーチャルトレーニングと実習を融合した ものづくり技術者の育成支援」の概要

埼玉大学

大学と地元企業との連携教育 本学で開発したVR技術と情報通信技術を融合したインタラクティブ型技能伝承・技能訓練システムと地元企業でのインターンシップにより、新たなものづくり教育を実践する。本学が持つ知識資源・技術資源と地元企業が持つ技能資源との間にインタラクティブな技術・技能交流ネットワークを形成し、本学学生は地元企業のもつ技能や企業ニーズを学びつつ、ものづくりの知識と技能を効果的に学習できる。

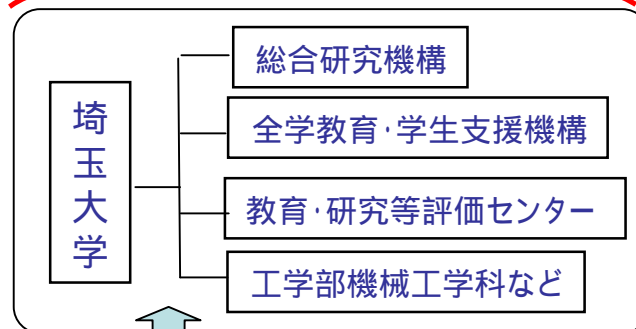
学問分野
ものづくり基盤技術
を核とした機械工学
分野



カリキュラム
バーチャルトレーニング
と実習の融合



教材・教育設備
タンジブル型VR環境
システムの構築
など



川口鋳物工業協同組合
ものづくり基盤技術を有する企業
など(インターンシップの実施)

コース
主として機械工学
科3年次生

参加学生人数
90名程度

タンジブル型VR環境
を活用した体験学習シ
ステム

期待される成果物

ものづくり知識と技能
の獲得を効果的にで
きる教育体系の構築

プロジェクトHPを通じた教育実践成果の公表

平成19年度

- ・タンジブル型仮想共有環境システムの開発
- ・「バーチャルトレーニング実習」開設準備
- ・本プロジェクトHPの開設

平成20年度

- ・ものづくり教育&デザインレビュー教育のための教材開発
- ・「バーチャルトレーニング実習」「バーチャルデザインレビュー実習」の実施
- ・インターンシップの実施

平成21年度

- ・ものづくり&デザインレビュー教育用企業技術者向け教材の開発
- ・シンポジウム開催、報告書とりまとめ

ものづくり技術・分野を俯瞰
できる人材の育成
(自動車産業、電子機器産
業など、ものづくりを必要と
するあらゆる製造業)